

D e s i g n



～ 距離を保ちましょう～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外52号です。リハビリ科からの新たな取り組みの紹介と、安心して受診して頂くための取り組みの紹介です。（地域医療連携室 室長 南出 弦）

ミールラウンドを実施しています。

～ 新たな取り組みの紹介 ～



地域包括ケア病棟では、毎月第2・4水曜日の昼食時に、リハビリテーション科のスタッフがミールラウンド（食事回診）を実施しています。ダイルームや居室をラウンドし、食事の状況や進み具合、姿勢や環境などを観察し、安全で楽に食事が行えるような助言や提案を行っています。



居室での食事場面でよくみられる問題に、テレビ台のテーブルが高いという問題があります。このテーブルに食事のお盆を乗せると床からの高さが約80cmになるのですが、一般的な机の高さは概ね床から70cmとされており、特に小柄な女性が使用するには高すぎて、お皿の中身が見えなかったり、スプーンや箸で食べにくくこぼしやすかったりします。



そこで我々は『引き出しテーブル』を作成し、貸し出す取り組みを始めました。この『引き出しテーブル』をテレビ台の引き出しに被せ、その上に食事のお盆を乗せることで机の高さが約70cmとなります。5つ作成して適宜貸し出しているのですが、現在までに「お皿の位置が変えやすくなった」とか、「腕が楽になって疲れなくなった」といった声を頂いています。近頃は、ラウンドを行う前に病棟看護師さんから貸し出しの依頼を受けることもあり、取り組みが定着してきていることを嬉しく思っています。

（リハビリ科 主任 棚田 万理）

引き出し

本来のテレビ台のテーブル

地域包括ケア病棟“彩り”のQRコードを作成しました。

スマホなどのカメラで読み込んで頂きましたら、当院のホームページ内の地域包括ケア病棟“彩り”広報誌Designのバックナンバーがご覧いただけます。



安心して受診して頂くために



ウイルス除去フィルター付き
空気清浄機

4月20日からは正面玄関にて、院内に入られるすべての方々に検温を実施させて頂いていますが、6月には**ウイルス除去フィルター付きの空気清浄機**を数台、救急室や外来診察室・待合室に設置しました（今後、さらに台数を増やす予定です）。また、消毒機に触れることなく手指消毒ができる**非接触式手指消毒液**も設置する予定をしています。

患者さんが安心して受診して頂けるよう、今後も様々な取り組みを行っていきます。皆様におかれましては、マスクの着用や手指消毒の徹底などのご協力を引き続きお願いします。

地域医療連携室

～ Back to the future ～

先日、息子とテレビで Back to the future を観ました。1985年（今から35年前）に公開された映画で、主人公のマーティが、マーティが生まれる前の30年前（1955年）のアメリカにタイムトリップし、いろいろな出来事に巻き込まれるというものです。

当時、この映画をVHSのビデオデッキで録画したものを観たのですが、今回30数年振りにこの映画を観て、ストーリーも結構覚えていて、とても懐かしく思いました。また、私の隣で観ていた息子の姿が少しだけ当時の私の姿とダブリ、私自身が当時にタイムトリップしたように感じました。

*



先日、地域の診療所の先生から、ご家族の負担軽減と介護サービス調整目的で、“彩り”に患者さんをご紹介頂きました。認知症のため入院していることへの理解が難しく、入院当初は混乱されていましたが、少しずつ入院生活に慣れてこられました。お話することがお好きで、特に田植えの話を詳しく教えて下さいました。インターネットから、患者さんご本人が使われていただろう農機具の写真をプリントアウトしてお見せすると、今度は身振り手振りを交えて、田植えについてさらに詳しく教えて下さいました。Back to the future の映画のように過去に戻ることはできませんが、そのときの患者さんは、本当に昔にタイムトリップした様子で、生き生きとした表情が大変印象的でした。そして、認知症があっても、以前獲得した記憶は消えないということを改めて実感しました。

*

タイムトリップできるとすれば、皆さんはいつの時代にタイムトリップされたいでしょうか。私は、迷わず、ジョンレノンとポールマッカートニーがイギリスのリバプールで初めて出会った日、1957年7月6日です…。(地域医療連携室 室長 南出 弦)